

## アルバム

内藤真理子

梅雨のさなか、本棚の前にどっかりと坐って一番下の段を占めているアルバムを日がな一日眺めていた。ただ単に写真だけのもの、場所を書き留めてあるもの、ちょっとしたエピソードを添え書きしてあるものと時間の経つのを忘れる。

中に、情熱的に紀行文ふうに書き込みのあるものがあった。

【2007年5月13日成田発・どんとこい！感動のトルコ 八日間】と書かれたツアーのカタログがアルバムに貼ってある。

現在2021年、あの時は、遠かった、広かった、移動距離が長く疲れた！と、今でも鮮烈に印象に残っている。

だが、写真を見ると、その長い旅路を飛行機に乗るまえからビールを片手に、船ではチャイを持ち上げ、バスに揺られてピース、夜行列車のコンパートメントは両手を広げて、どれもこの上もなく嬉し気な顔をしている。

書き込みの中に面白いものがあった。

ガイドのオズデンさんはタレントのロザンナに似て明るく豊満な女性だ。

彼女がトルコを語るのを聞き書きした。

人口・7500万人 消費税・18% 飲酒率・25% 運転免許を持っている人・27%  
ペットを飼っている人・26% スポーツをしない人・65% 読書をする人・45%  
洗濯機を持っている人・79% 冷蔵庫を持っている人・84% アイロンを持っている人 93%  
食洗器を持っている人 17% 平均寿命・72才（女性74才 男性69才）

当時の日本では、ヒットランキング一位の『千の風になって』が巷に流れ、東国原が宮崎県知事になったのもこの頃だった。オズデンさんの話は続く。

平均結婚年齢・男性24才 女性20才。見合い結婚・68% 宗教的結婚・15%

娘は絨毯を各種取り揃えて嫁入り道具に持って行く。（昔は自分で織ったが今は買う）

男性は金をキロ単位で持って行く。 絨毯も金も、困った時にはお金に換えられるから！

オズデンさんの出身地のカッパドキア地方では、日本の桐と同じように子供が生まれるとポプラを植え、結婚をするときに売って資金にするそうだ。

なんだ、楽しい旅行だったのじゃない！

(800字)